

一緒にいよう。一瞬も、いつまでも。

SEKISUI Safe&Sound Project

「SEKISUI Safe & Sound Project」をコンセプトに、どこよりも寛げる安心と、こころ安らぐ環境を、いつまでも。

住人とともに成長し、サステナブルなまちを目指して、3つの視点（Safe〔基盤整備〕・Sound〔サービス〕・Safe&Sound〔持続性〕）でまちづくりに取り組みます。

いわき市の課題や地域住民ニーズに最大限寄り添った、先駆的なまちづくりを計画。

ニュータウン全体の生活利便性向上やコミュニティ活性化への取り組みを実施。

代表企業：積水化学工業株式会社
構成企業：大和ハウス工業株式会社
株式会社社会人社計画研究所

計画対象エリア：いわきニュータウン全体（約530ha）

（開発区域）
拠点エリア

全体面積：約191,000㎡(周辺緑地を含む)
住宅地区面積：約58,000㎡
センター地区面積：約13,200㎡
（スーパー、コミュニティ施設等）
公共施設：24,019㎡
供給戸数：277区画（予定）
供給内訳：大手ハウスメーカー6社 190区画（予定）
地元企業 87区画（予定）

脱炭素等、環境保全への取り組み

脱炭素社会や環境との共生を目指し、自然エネルギーを活用し住宅地区から地域全体まで電力使用量削減に貢献する取り組みを実施します。

- ・ ZEH住宅の標準採用
- ・ ペロブスカイト太陽電池による実証実験など



エリアマネジメント

地域の活性化や課題解決に繋がる活動を通じて、エリア価値の維持・向上を目指します。

- ・ 暮らしに便利な住民向けアプリ開発、アップデート
- ・ 地域交流を活性化するコミュニティ施設の整備



AIオンデマンド交通の導入

自家用車へ過度に依存しなくても、既存公共交通へのシームレスな乗り継ぎや利便性の高い域内移動を実現する交通サービスを導入します。

- ・ オンデマンド相乗り交通サービスの導入
- ・ 移動販売サービスの展開など



その他のサービス

安全安心なライフライン整備、全戸一括インターネット供給、タウン情報発信による地域活性化、「みんなの歩数計」を活用した徒歩行動推奨プロジェクト、住宅の利活用講座の開催など

基盤整備

ライフラインを整備し、防災・防犯に優れたまちへ。

ガス管 給水管 通信ケーブル

サービス

誰もが必要なサービスにアクセスできる活気あるまちへ。

持続性

既成市街地も含め世代循環を促し、住み続けられる仕組みを。

